

## 平成 29 年度横浜市特区リーディング事業助成金(トライアル助成)の 交付対象事業(7事業)が決定しました！

横浜市では「横浜ライフイノベーションプラットフォーム(LIP.横浜)」の支援策のひとつとして、健康・医療分野の産学連携事業の創出及び推進につながる取組のうち、試作品の開発などに活用できる助成制度である横浜市特区リーディング事業助成金(トライアル助成)を新設しました。この度、申請のありました事業のうち7事業(交付予定額約 6,400 千円)を、平成 29 年度の交付対象事業として決定しました。

### 【交付対象事業】

事業名	<b>医療・バイオの為の高機能精密ナノポアメンブレンの製作及び販売</b>				
事業内容	高規則性ナノポアメンブレン(微細な孔子を持ったフィルター)を、高効率で作成できる膜(スルーホールメンブレン)の製造を低コスト化し、医療・バイオ分野での製品化を目指す。				
申請者	智科環球株式会社	共同研究(※1)	-	交付予定額	1,000 千円
事業名	<b>経口投与型リポソームDDS製剤の開発</b>				
事業内容	一般的な製剤とリポソーム製剤を実験動物に経口投与し、リポソームであることの優位性を示す根拠データを取得し、経口投与型リポソームDDS(薬物送達システム)製剤開発を目指す。				
申請者	株式会社バイオメッドコア	共同研究(※1)	東海大学	交付予定額	983 千円
事業名	<b>家族性高コレステロール血症の診断技術確立のためのアキレス腱用の超音波プローブ保持装置の研究開発</b>				
事業内容	診断が難しい家族性高コレステロール血症の診断精度を向上させる新たな診断方法を確立するため、超音波画像診断装置を用いて腱組織の力学的性質を測るためのプローブ保持装置を開発する。				
申請者	学校法人神奈川大学	共同研究(※1)	株式会社ニッター	交付予定額	999 千円
事業名	<b>高度生殖医療のための人工知能による精子選別支援システムの研究</b>				
事業内容	顕微授精における良好精子の選別効率の向上を図るとともに、熟練した胚培養士が選別した精子等の画像を人工知能に学習させることにより、人工知能を搭載した良好精子選別機器の開発につなげる。				
申請者	公立大学法人横浜市立大学	共同研究(※1)	横浜国立大学	交付予定額	418 千円
事業名	<b>コムギ無細胞タンパク質合成技術に応用したタンパク質大量生産プロセスの開発</b>				
事業内容	コムギ無細胞タンパク質合成技術を用い、性状が不安定なタンパク質であっても安定かつ効率的に大量生産する条件・方法を見出し新たな商業用プロセスの開発を進める。				
申請者	株式会社セルフリースサイエンス	共同研究(※1)	-	交付予定額	1,000 千円
事業名	<b>CT、MRI等の全身画像を用いたがん等重要疾病の診断支援システムの構築</b>				
事業内容	PET-CT画像を用いた診断支援システムを、広く普及しているCT/MRI画像に対応できるようにシステムの拡張を図る。				
申請者	株式会社 Realmedia Lab.	共同研究(※1)	横浜市立大学	交付予定額	999 千円
事業名	<b>脳外科手術シミュレータ開発の為の評価品試作</b>				
事業内容	脳神経外科に所属する研修医や若手医師の低侵襲手術の訓練用に、頭蓋骨内の血管・神経位置のイメージトレーニングができるシミュレータを開発する。				
申請者	株式会社 JMC	共同研究(※1)	-	交付予定額	1,000 千円

※1: 共同研究先は見込みも含まれます。また正式名称は一部省略しています

裏面あり

## 横浜市特区リーディング事業助成金(トライアル助成)とは

横浜市特区リーディング事業助成金（トライアル助成）は、経済の活性化や高齢社会の課題解決、市民の健康増進につながるライフイノベーションを推進することを目的とし、革新的な医薬品・医療機器等の実用化に向けた研究開発事業のうち、「横浜ライフイノベーションプラットフォーム(LIP.横浜)」の取組に基づき市内の大学、研究機関及び企業等により実施される産学連携事業の創出及び推進に向けた研究開発事業を支援するものです。

### ○対象者

横浜市内に立地する中小企業、大学、研究機関、NPO 法人、病院

### ○対象事業

健康・医療分野の産学連携事業の創出及び推進につながる取組のうち、市内の拠点で行われる次のいずれかの事業

- ・研究成果やアイデアなどを具体化する部品・製品・ソフトウェアなどの試作品の開発
- ・研究成果やアイデアに基づく仮説を検証し、次の研究ステップに進むために必要となるデータ等の取得

### ○助成率・助成限度額

助成率	1申請あたりの助成限度額
対象経費の10/10以内	1,000 千円

### ○助成対象期間

交付決定日から平成 30 年 1 月 31 日（水）まで

## 横浜ライフイノベーションプラットフォーム(LIP.横浜)とは

横浜から、健康・医療分野（※）のイノベーションを持続的に創出していくことを目的とし、産学官金が連携して取り組むためのプラットフォームです。

このプラットフォームでは、企業・大学・研究機関ネットワークから革新的なプロジェクトを生み出すとともに、中小・ベンチャー企業等に対する製品化に向けた支援を行い、新技術・新製品の開発を促進していきます。

(※) 創薬、医療機器開発、診断技術開発、予防医療、再生医療、介護・福祉、健康サービスなど

### 【LIP.横浜 会員数】

平成 29 年 10 月 31 日現在:109 社・団体

### お問合せ先

経済局ライフイノベーション推進課長 安達 恒介 TEL : 045-671-2574

※本件は、経済記者クラブにも同時発表しています。